

## 第3：平成28年度事業報告書

公益財団法人 埼玉県母子寡婦福祉連合会

はじめに

平成28年度のひとり親家庭等に対する支援施策として、高等職業訓練促進給付金の支給期間の延長及びその受給者を対象とした入学準備金と就職準備金の貸付、児童扶養手当における多子加算の増額などが実現した。しかし、ひとり親家庭と平均的一般家庭の収入格差は依然として大きく、特に最近では家計困窮による親子間での貧困の連鎖が社会的に注目され、子どもの将来を見据えた対策の早期実施が叫ばれている。

### 1. 公益目的事業

当連合会は、上記のようなひとり親家庭等を取り巻く状況の中で、家庭間の交流および親子でゆっくり触れ合う機会の提供、生活及び就業・技能向上の支援、日常生活及び法的問題の解決相談等の支援事業を行うとともに、日常生活や家計に役立つ情報の提供と研修活動などを実施した。

#### (1) 母子家庭等交流・生活支援事業（公益1）

県からの受託事業として、子育ての不安や生活の悩みに関する相談会やひとり親家庭等同士の交流会、日常生活を支援する講習会を仲間目線で開催し、生活の質的向上を図った。

各母子寡婦福祉会においては、日常生活や子育て・教育などの将来に不安を感じながらも、具体的な対策が見つからないひとり親等を対象に、当連合会及び加盟する福祉会の持つ経験やノウハウを活用し、問題解決を支援した。

#### ア 地域相談員の養成

当連合会に加盟する各母子寡婦福祉会の会員に対し、県からの受託事業である相談支援を行うにあたり、必要なノウハウや福祉制度に関する新たな情報提供研修を実施し、修了者には埼玉県から「地域相談員証」を交付した。

#### イ 平成28年度地域相談員養成研修会

■開催日：平成28年4月24日

■場 所：埼玉県浦和合同庁舎

■研修会修了者（＝地域相談員）：40名

#### ウ 地域における交流会の開催

各地域の母子寡婦福祉会の役員が中心となり、県内各地で孤立しがちなひとり親家庭等に対する交流会を開催し、各種支援情報と仲間との交流の

場を提供した。

開催回数は92回、参加者は1482人（227人）であった。

\*（ ）内は非会員の参加者数

#### エ 地域における相談会の開催

研修を修了した相談員が中心になり、交流会や生活支援講習会に参加したひとり親等に対し相談会を実施し、子育てや家庭の悩み事、子の教育、健康上の問題、就労などについて仲間目線で丁寧にアドバイスした。年間の開催回数は94回、参加者数1518人（288人）であった。

#### オ 地域における生活支援講習会の開催

交流会や相談会に加え、子育てや健康に関する親子料理教室・工作教室、健康講座、体操教室などを開催し、地域のひとり親家庭等の養育力の向上を図った。

開催回数は62回、参加者数877人（225人）であった。

#### カ 行政への仲介、見守り活動の実施

相談活動の内容に応じて、行政の福祉部門や民生委員の紹介、必要により自宅訪問などを行った。

#### キ 当連合会からの活動支援

事務局に2名の相談指導員を配置し、上記の活動などを支援した。

### (2) 子育て支援セミナー・ひとり親家庭親子ふれあい事業（公益1）

収益事業の財源等を原資として、主に子育て支援セミナー及び母子寡婦福祉会のない地域のひとり親家庭等を対象とする広域の交流会を開催し、相互交流の場を提供するとともに、広域母子会入会を呼びかけ、交流会終了後には当連合会相談員による相談会を実施した。

また、民間企業や一般社団法人による社会貢献活動に協力した。主な具体的行事は以下のとおりである。

#### ア 子育て支援セミナーの開催

母子会館経営等の自主事業の収益を主な原資として、以下を開催した。

第1回：「浴衣を着よう！」

開催日：平成28年7月24日（日）

場 所：With You さいたま

講 師：是枝 くみ子氏

第2回：「簡単なネイルアート」ネイルを楽しもう！

開催日：平成29年2月12日（日）

場 所：シーノ大宮センタープラザ内 桜木公民館

講 師：MIKI KONNO 氏

#### イ クリスマス会の開催

(ア) 期 日 平成28年12月4日（日）

- (イ) 場 所: 埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)
- (ウ) 参加者: 88人(子ども45人)
- (エ) 演 目: 彩たまマジッククラブ会長、増永 敏氏によるマジックショー、パフォーマンス、ビンゴ、家族交流会

ウ 「鉄道博物館へ行こう！」の実施

- (ア) 期 日 平成29年1月22日(日)
- (イ) 場 所 さいたま市鉄道博物館
- (ウ) 参加者 24人
- (エ) 内 容 鉄道博物館見学、家族交流会

エ 社会貢献活動への協力

- (ア) 三菱商事母と子の自然教室: 参加 8家族
- (イ) 西武ライオンズ試合観戦 : 参加12家族
- (ウ) りそな DAY キャンプ : 参加 7家族
- (エ) 一般社団法人洛陽労働法務・キャリア支援機構  
次年度新入生へのランドセル贈呈 2人

オ グループ相談会「はな\*カフェ」の開催

本年度に新たな試みとして開催した。本会は交流会、講習会などの後に出席者をグループ分けし、個人が抱えている問題の解決策をグループメンバーで検討する、あるいは共通のテーマを定めて意見交換などを行うものである。

参加者からは「同世代で話し合うことが出来てよかった」「自分以外にも同じように悩んでいる仲間と知り合えた」などと好評であったので、平成29年度には、母子寡婦福祉会のない地域での新たな福祉会の立ち上げや、既存の福祉会の活動にも応用したい。

■第1回

開催日: 平成28年4月16日  
場 所: さいたま市「OTTO」  
出席数: 10人

■第2回

開催日: 平成28年10月22日  
場 所: 埼玉県浦和合同庁舎  
出席数: 8人

■第3回

開催日: 平成29年1月14日  
場 所: 坂戸市「オルモ」  
出席数: 16人

(3) 埼玉県母子・父子福祉センター法律相談等事業（公益2）

県の受託事業として以下の事業を実施した。

ア 法律相談

県内4か所の母子・父子福祉センターなどで受けた相談のうち、弁護士による相談を必要とする方に対し、女性弁護士が原則毎月第1・第3水曜日に法律相談を行った。うち2回は出張法律相談として、東部中央福祉事務所（春日部市）とウェスタ川越（川越市）で開催した。

年間の開催日数は18日、うち相談実施日数12日、相談申込件数27件、うち実施件数23件であった。

イ 技能講習（パソコン講習）

就業に結びつく技能講習として、パソコン教室を平日コース4回、休日コース3回の計7回実施した。平日コースは、受講定員延べ180人に対し参加者122人、休日コースは、受講定員延べ130人に対し参加者103人、全7回では、受講定員延べ310人に対し225人が受講した。

なお、第2回、4回、7回に併設して、県内母子・父子福祉センターの就業支援専門員による個別就業相談会を開催した。各回の開催内容等は以下のとおりである。

(ア) 第1回：休日コース：選べるワード・エクセル講座

開催日：平成28年6月4日（土）・5日（日）全2日間

会場：With You さいたま

定員：20人（延べ40人） 参加者延べ36人

(イ) 第2回平日コース：仕事に役立つワード基礎講座&就業支援セミナー

開催日：平成28年7月6日（水）～8日（金）全3日間

会場：彩の国すこやかプラザ

定員：20人（延べ60人） 参加者延べ32人

\*就業相談員による個別相談者数4人

(ウ) 第3回休日コース：選べるワード・エクセル講座

開催日：平成28年9月3日（土）・4日（日）全2日間

会場：With You さいたま

定員：25人（延べ50人） 参加者延べ45人

(エ) 第4回平日コース：仕事に役立つエクセル基礎講座&就業支援セミナー

開催日：平成28年9月28日（水）・29日（木）全2日間

会場：彩の国すこやかプラザ

定員：20人（延べ40人） 参加者延べ25人

\*就業相談員による個別相談者数5人

(オ) 第5回休日コース：パワーポイント実践講座

開催日：平成28年10月29日（土）・30日（日）全2日間

会場：With Youさいたま

定員：20人（延べ40人） 参加者延べ22人

(カ) 第6回平日コース：資格取得対策講座

開催日：平成28年11～12月の指定日から4日間自由選択

会場：明日種パソコン教室（浦和駅前）

定員：8人（延べ32人） 参加者延べ24人

(キ) 第7回平日コース：選べるワード・エクセル講座&就業支援  
セミナー

開催日：平成29年1月23日（月）～26日（木）全4日間

会場 わかばコミュニティールーム（鶴ヶ島市）

定員 12人（延べ48人） 参加者延べ41人

\*就業相談員による個別相談者数6人

ウ 就業支援講座

ひとり親家庭等の親等が就職する際のキャリアアップ支援の一環として、技能（パソコン）講習会に併設して就業支援講座を2回開催した。受講者は定員32人に対し24人であった。

エ 母子自立支援員等就業相談研修会

県及び市町村の母子自立支援員・相談関係者を対象に、就業活動の支援に必要な知識の普及を図る研修会を2回開催し、延べ56人（第1回30人、第2回26人）が受講した。

(ア) 第1回：平成28年11月1日（火）

場所：埼玉県浦和合同庁舎

研修内容

①講演：「作業療法士の仕事とは」

講師：作業療法士 荒木 正行氏

② 就業支援についての意見交換会

(イ) 第2回：平成28年12月9日（金）

場所：埼玉県浦和合同庁舎

研修内容

① 講演：「就学支援システムと理美容師養成施設の果たす役割」

講師1：埼玉理容美容専門学校 教頭 相川 浩一先生

講師2：同校 企画広報課長 島田 美紀先生

② 就業支援についての意見交換会

(4) ひとり親家庭向け研修会（公益2）

開催日：平成29年2月12日（日）

場 所：シーノ大宮センタープラザ内 桜木公民館

演 題：シングルマザーのキャリアアップとその戦略

講 師：行政書士法人「さいたま櫻法務事務所」

小河原 寛子氏

(5) 情報提供活動並びに研修会参加及び市町村団体助成（公益3）

ア 情報提供

(ア) ホームページによる情報提供

「閲覧者にわかりやすい情報スタイル」「提供する情報の質の向上と量の増加」による会員数の拡大を目指して、当連合会のホームページを全面リニューアルした。

主な更新内容は、当連合会に加盟する母子寡婦福祉会の個別活動予定や結果の報告、各連絡先の掲載。

技能講習会（パソコン教室）や各種ひとり親家庭等向けの行事案内を見やすくして、閲覧者の利便性向上を図ったことである。

(イ) 情報紙の発行

情報紙「ひまわり」を奇数月に年6回発行した。

■発行部数：2,000部／回

■配布先：市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、市町村役場、社会福祉協議会等

本年度は加盟母子寡婦福祉会の活動情報の提供充実に努めた他、各種支援情報をわかりやすく伝える工夫をした。

(ウ) 「平成28年度事業概要」の作成

■発行部数：150部

■配布先：各市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、社会福祉協議会他

イ 各種研修会への参加

(ア) 全国・関東地区の会議・研修会への参加

・平成28年度関東地区母子寡婦研修大会会長等会議（横浜市）

平成28年 4月10日（日）

・平成28年度関東ブロック母子部長会議（長野市）

平成28年 7月 9日（土）

・平成28年関東地区母子寡婦福祉研修大会（横浜市）

平成28年 9月25日（日）

・平成28年度全国母子寡婦福祉研修大会（佐賀市）

平成28年10月22日（土）～23日（日）

- ・平成28年度全国母子福祉指導者研修会・母子部長研修会（品川区）  
平成29年 3月12日（日）

ウ 市町村団体助成

（ア） 関東地区母子寡婦福祉研修大会への参加助成、参加者数43人、  
助成金額3,000円／人

（イ） 市町村母子寡婦福祉団体助成

財政基礎の弱い福祉会に対する活動費の助成 2団体上限1万円

2 収益事業

基本財産である母子福祉会館（さいたま市浦和区高砂2-15-3）の  
賃貸および物資の購入斡旋を行い、利益は公益目的自主事業の財源とした。

（1） 母子福祉会館経営事業（収益1）

基本財産の母子福祉会館（さいたま市浦和区高砂2-15-3）の賃貸

（2） 物資の斡旋等事業（収益2）

ア 観劇会の開催

収益事業の一環として会員及び非会員を対象に観劇会を開催した。

開催日：平成29年2月26日 明治座公演 参加者数49人

他にも以下の販売斡旋等を行った。

イ 母子寡婦福祉手帳

ウ 物資斡旋（めんつゆ、鯉節、昆布等）

エ 清涼飲料水自動販売機の設置 11台

3 法人運営

公益財団法人として、法人運営を行った。

（1） 理事会の開催

・第1回定時理事会 平成28年 5月14日（土）

・第1回臨時理事会 平成28年 5月29日（日）

・第2回臨時理事会 平成28年10月16日（日）

・第2回定時理事会 平成29年 3月 4日（土）

（2） 評議員会の開催

・定時評議員会 平成28年 5月29日（日）

・第1回臨時評議員会平成29年 3月12日（日）

（3） 監事監査

・平成28年 5月12日（木）

（4） 公益法人認定法に基づき定期提出書類の届出

ア定期提出書類

事業報告等 平成28年 6月30日

次年度事業計画等 平成29年 3月29日

イ 変更届出書 平成28年 9月30日

(5) 正副会長会議

第1回：平成28年 4月28日 場所：埼玉県浦和合同庁舎

第2回：平成29年 3月 4日 場所： 同上

(6) 母子部活動

ア 第1回母子部幹事会 平成28年 4月24日(日)

場所：埼玉県浦和合同庁舎

イ 第1回母子部実行委員会 平成28年10月22日(土)

場所：埼玉県浦和合同庁舎

ウ クリスマス会 平成28年12月 4日(日)

場所：WithYou さいたま

エ 平成28年度母子部長全国研修会 平成29年3月12日(日)

オ 広域会員の動向

会員数26人(29年3月31日現在)、新規加入者4人、退会3人  
(うち1人は地域福祉会へ転出のため)、

(7) 諸団体への役員等の派遣

ア 評議員の派遣

- ・埼玉県社会福祉協議会
- ・全国母子寡婦福祉団体協議会

イ 審議員会への派遣

- ・埼玉県児童福祉審議会

ウ 行事への参加

- ・社会福祉関係者新年賀詞交換会  
平成29年1月27日(金)

(以上)